

第12回 番組審議会 議事録

開催日時：2017年7月24日（月）19：30～20：35

会場：京都府舞鶴市字円満寺124 舞鶴グランドホテル2階会議室

委員総数：5人 出席：4人 欠席：1人

出席委員：水嶋純作 山内茂樹 今安博和 松井恭子

欠席委員：松本 泰

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

議 事

1. 局からの報告事項

- ① 追加募集していたパーソナリティの養成研修を7/22から開始した。全部で6名女性5名、男性1名である。地元朗読サークルで活動している方2名、他局での経験者2名、番組出演がきっかけで応募してきた方1名、現パーソナリティの紹介による方が1名と多彩な顔ぶれである。9月一杯ぐらいまで研修を行い、順次番組を担当していただく予定である。
- ② 7月末に市民の関心が高い夏のイベントが続く。これらにラジオ放送を通じてより親しんでもらうため、次のようにイベント中継生放送を計画している。
 - ・7/28（金）赤れんがサマーイルミネーション初日
 - ・7/29（土）海上自衛隊サマーフェスタ
 - ・7/29（土）夕方 みなと舞鶴ちゃったまつり前夜祭
 - ・7/30（日）夕方 みなと舞鶴ちゃったまつり花火大会
- ③ 番組審議委員の増員を予定している。
- ④ 7～9月期の番組表を発行した。

2. 議題

① 番組審議

2017年7月11日（火）放送 晴れのち775

パーソナリティ：ムジカ・マキーナ（高辻真紀）

【主な意見】

- ・ストーリーを考えながら、タイムリーな話題を取り上げているのがよい。
- ・本業が音楽教室の講師、趣味も音楽とのこと。その延長のトークは説得力があってよい。明るいキャラクターがリスナーを和ませる。

- ・ 棒読みではなく、間をとって話されており聴きやすい。リスナーの年齢層を問わず親しみ、好感度がもてるパーソナリティである。
- ・ お知らせのあと、それに対するリスナーの関心・共感を高めるトークを付加する努力をしているのがよい。例えば、市役所からの健診のお知らせの後、自分の健診体験を語るなど。

② 他の番組等に関する意見等

- ・ 朝の生情報番組（7時台、8時台）が現在、週1回の月曜しかない。朝に人の声が聞こえないとリスナーは聴かなくなる。

【局回答】

朝を担当できるパーソナリティが不足している。現在、追加パーソナリティを養成研修中であり、今しばらく時間をいただきたい。

- ・ 連携局の RADIO MIX KYOTO（コミュニティラジオきょうとエフエム）に FM まいづる（まいづるエフエムほうそう）の番組が流れているが、反響のよなものはあるか？

【局回答】

そういう番組があるということが知られてきた段階である。

- ・ 生放送以外の音楽番組で、洋楽が多いという意見がある。

【局回答】

懐メロ系を増やそうと考えている。

- ・ 毎週日曜日に全国のコミュニティ放送局の番組を紹介する時間が設けられた。他エリアの局の番組は舞鶴のリスナーにとって新鮮味がある。新しい番組編成の試みとしてよい取り組みである。
- ・ 聴取者層を増やす一法として、子供が出演するようにすると親が聴くようになり、祖父母も聴くようになる。
- ・ 飼っているペットの紹介をしてほしいという声をよく聞く。また、コミュニティ紙に載っている不用品譲渡/交換のコーナーのラジオ版ができないものか。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2017年8月8日から事務所で閲覧できるようにした。
この審議会の議事録は2017年8月8日からホームページで公開した。